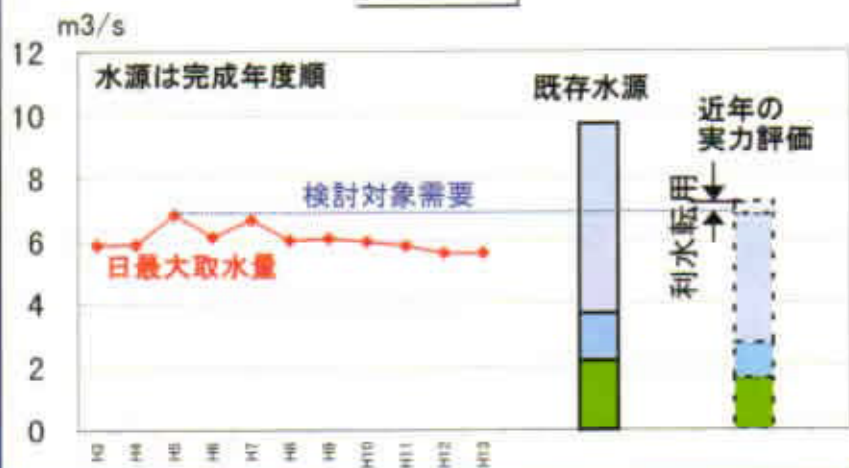


用途間転用調整の基本的な考え方

ケース2

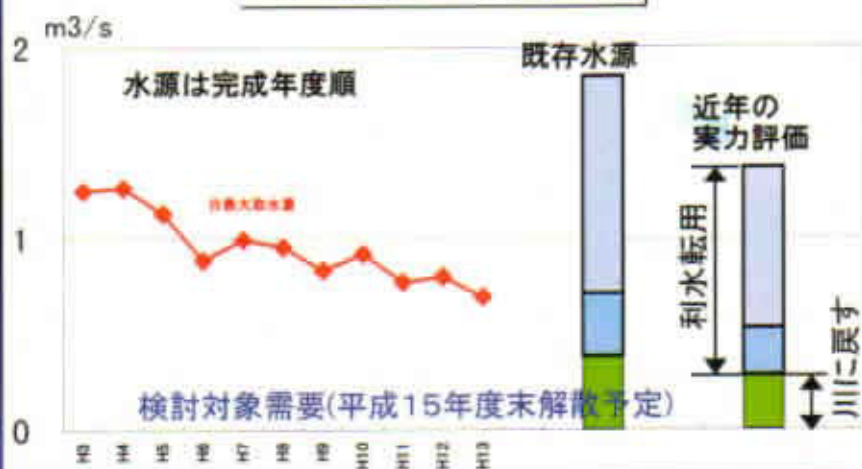


質問-52

16

用途間転用調整の基本的な考え方

大阪臨海工業用水道



質問-52

17

大阪臨海工業用水道

【平成15年1月28日 】

18

説明資料(第1稿)

(3) 農業用水の慣行水利権

◆ 水利用実態把握、法定化

- ・ 既得権利者と調整をしながら継続的に実施

19

農業用水の実態調査

○取水者・取水位置

△受益面積

△取水口構造・取水方法

△取水の状況(期間別の変動)

△利用の実態(かんがい期・非かんがい期)

(環境用水・防火用水・希釈用水・水路維持用水等)

×取水管理方法(取水量の調節・制御方法)

×受益地の範囲・水路系統

×河川への還元水量の実態(位置・水量等)

質問-44

20

説明資料(第1稿)

(4)運用による渇水対策の検討・実施

◆効率的な運用の実施

・日吉ダム

試験運用実施(H13.5～)

◆効率的な運用の検討

・室生ダム

・一庫ダム

意見-42

21

運用による渇水対策の検討・実施

日吉ダムでの効率的な運用の実施

(実態に基づく新町下地点の確保流量見直し)

河川流況・取水への影響の有無をモニタリング



運用による渇水対策の検討・実施

室生ダムでの検討

奈良県営水道



整備計画策定に向けて

(5) 渇水対策・水需要抑制

◆具体的方策を協議できる組織への改正の調整

・水利用に関する情報交換、水需要抑制に向けての体制の調整

24

水利用を考える(家庭)



意見-11

25

水利用を考える(都市活動用水)

大阪アメニティパーク

■ 雨水利用



意見-11

26

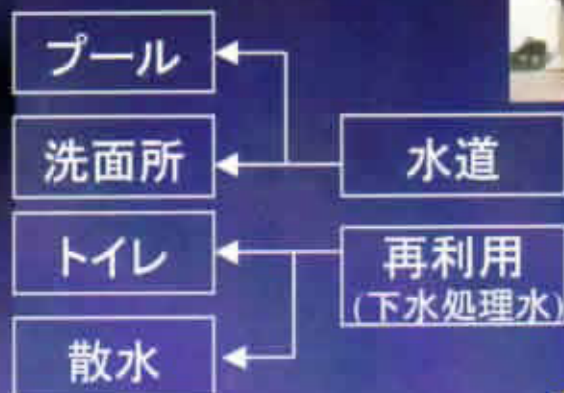
水利用を考える(都市活動用水)

ラポールひらかた

■ 再利用システム



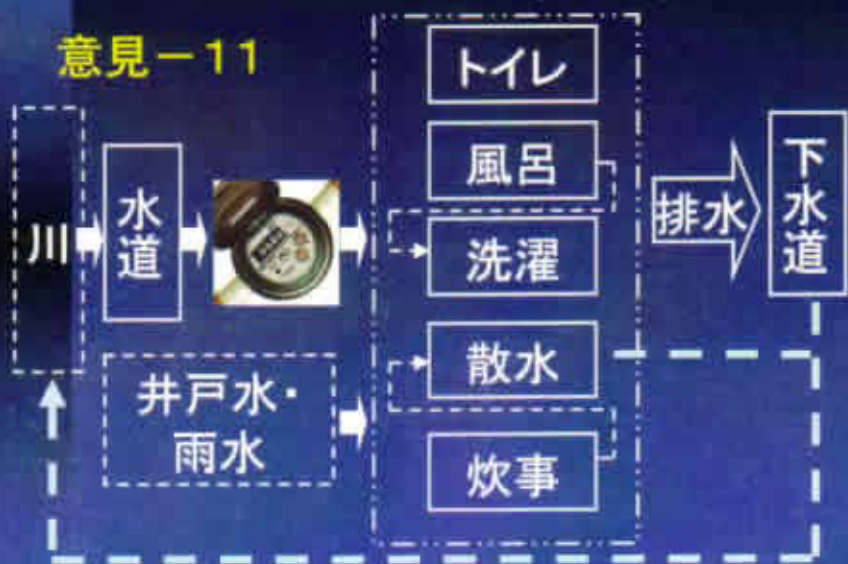
第2回淀川部会
現地対話集会会場



意見-11 27

水の利用を考える(家庭)

意見-11



28

協議会による対応

従来: 渇水時のみの開催 → 改正 平常時からの協力

連携

利害者 関係自治体
河川管理者

水需要の抑制施策

渇水時の円滑な調整

- 節水の促進
- 再利用等の推進
- 住民参加を促すための取組

質問-45

29

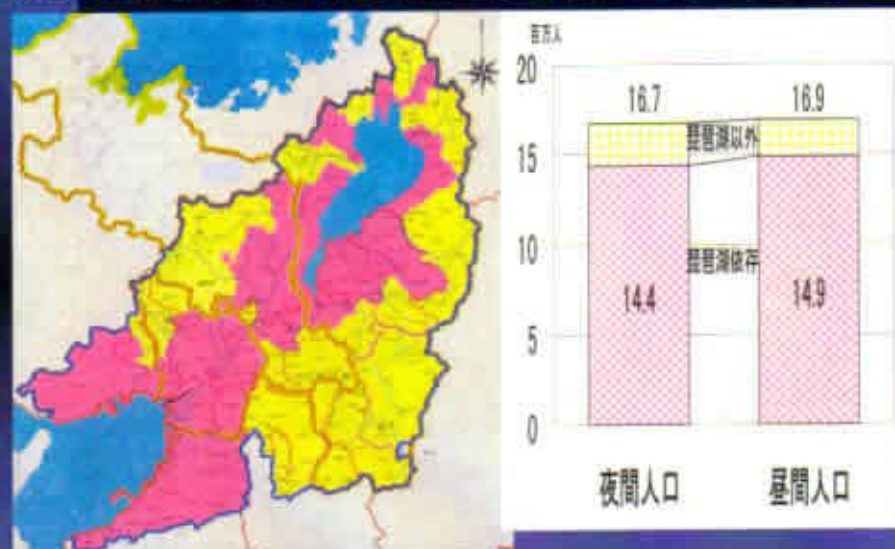
渇水時における水利使用の調整

- 異常な渇水により、必要な水がとれない場合、又は困難となる恐れがある場合に、水利権を得ている利水者が、相互に取水する量について必要な協議を行うよう努めなければならない
- この場合、河川管理者は、当該協議が円滑に行われるようにするため、水利使用の調整に関して必要な情報の提供に努めなければならない

質問—42

30

淀川水系の河川水に依存している人口

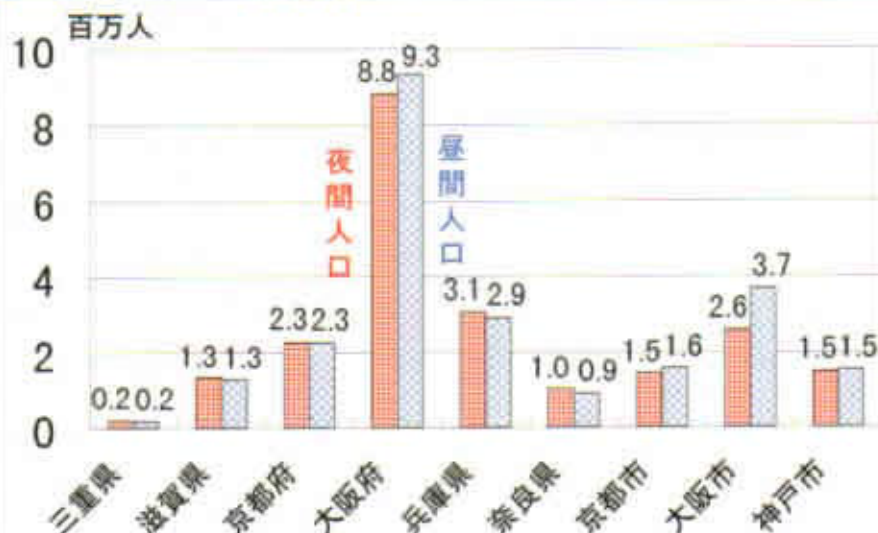


意見—38

【出典: 国勢調査(平成12年)】

31

昼間人口・夜間人口

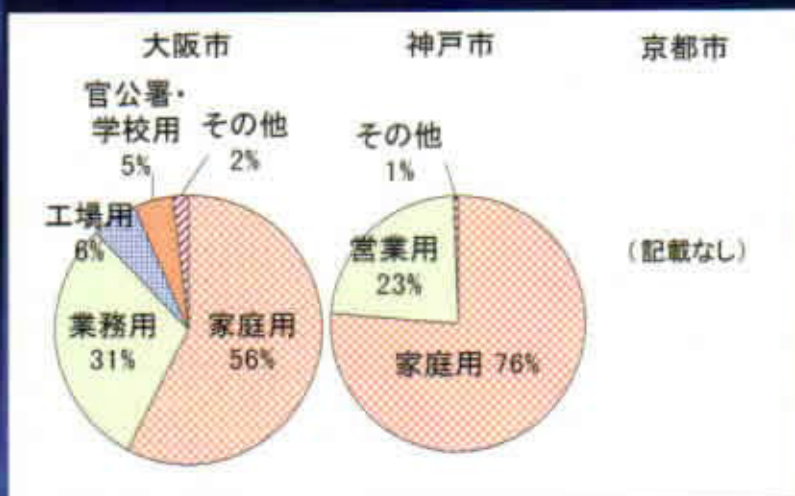


意見-38

【出典:国勢調査(平成12年)】

32

用途別年間有収水量



意見-40

33